Product Manual

取扱説明書

2015 年 05 月作成

e-lite laser

Mix Laser228

製品の特徴

この度は E-lite Laser 製エフェクトレーザー照明機器「MIX LASER228」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

e-lite Laser「MixLaser228」は、RG レーザーと 5 色の LED および LED ストロボを 12 個搭載したレーザーエフェクトマシンです。各素子について、レーザーは RED 100mw 650nm と Green 30mW 532nm を搭載。エフェクト LED は RED(3w x1 個)Green(3w x1 個)Blue(3w x1 個)White(3w x1 個)Amber(3w x1 個) を備え、LED ストロボは 0.5w LED を 12 個備えています。動作は、オートモード・サウンドアクティブ・DMX モード・2ch/11ch・マスタースレーブ機能を持っています。本体メニューまたは付属の赤外線リモコン及び、外部 DMX コントローラーにより操作することができます。

製品内容

製品内容

レーザーライト +LED システム	1
電源ケーブル	1
キー	2
インターロックスイッチ	1
取扱説明書	1

IDE コーポレーション有限会社

安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。
この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることができる場所に保管してください。

⚠ 警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル

電源は必ず交流 100V を使用する。
発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。

異なる電圧機器を混在しない。
電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。

付属の電源ケーブルは、本機専用です。
付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。
また日本国外で使用する場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。
電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

設置

この機器を開けたり、内部部品を分解・改造したりしない。
感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

この機器の冷却口をふさがないように設置する
ファンなどによる冷却をさまたげないように注意してください。また、高温を発する場合がありますので、可燃物等からはなして設置してください。

水に注意

この機器の上に、液体のはいったものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。
本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

レーザー

レーザー光を直接見ない。
失明等の原因となる場合があります。

異常に気付いたら

電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

⚠ 注意

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル

長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。
感電や火災、故障の原因になることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。
電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

設置

この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。
ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。

この機器を電源コンセントの近くに設置する。
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。長時間使用しない場合は、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。

直射日光のあたる場所、日中の車内やストーブの近くなど、極端に湿度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多い場所では使用しない。
機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。

不安定な場所に置かない。
この機器が点灯して故障したり、傷害につながる場合があります。

使用時の注意

テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。
この機器やテレビ、ラジオ等にノイズが発生する場合があります。

この機器のパネルのすきまに手や指を入れない。
けがや傷害につながるおそれがあります。

この機器のパネルのすきまから金属や紙片などの異物を入れない。
感電やショート、火災や故障の原因となることがあります。異物が入った場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

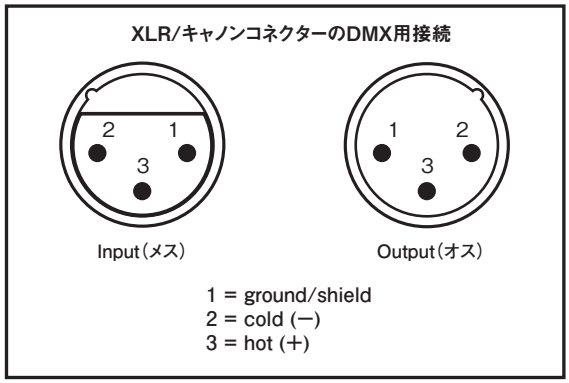
この機器の上に乗ったり重いものを載せたりしない。ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
機器の破損や傷害の原因となります。

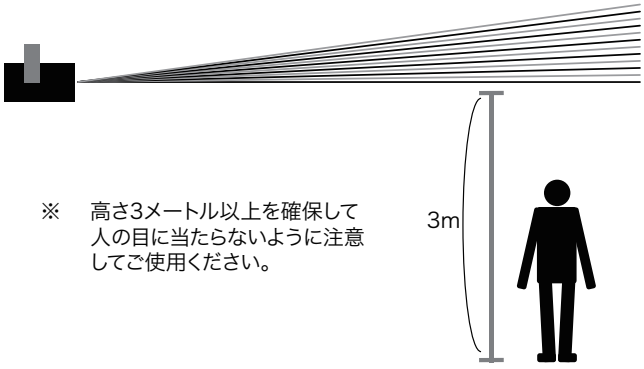
※不適切な使用や改造による故障の場合の保証はいたしかねます。
※レーザーは、使い方を誤ると非常に危険です。設置・使用に際しては、正しい知識をもった技術者の指導をかならず受けてください。
※使用後はかならず電源スイッチを切りましょう。
※電源オン時には、本体パネルや筐体の温度がやや上昇しますが、異常ではありません。気温が高い場合には温度も高くなる場合がありますので、ご注意ください。
※この取扱説明書の写真・イラストは、実際の製品と一部ことなる場合があります。
※この取扱説明書記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。
※仕様および外観は改良のため予告無く変更することがあります。
※レーザー光線を直接人や動植物に照射することは絶対におやめください。また、本製品を運転したまま放置することも大変危険です。
※クラス 3B レーザー機器は熟練のレーザー知識を有するオペレーターによってのみ操作が許されています。
※レーザーのクラスとその波長レベルによっては網膜や皮膚に損傷をもたらすことがあります。
※レーザー機器の設置に関する規定は国ごとに様々な規定がございます。日本国内で本製品を使用する場合は、JIS C 6802:2005「レーザー製品の安全基準」をよくお読みの上、設置及び運転上の安全に十分ご配慮ください。
※本製品は日本国内での使用を前提としています。本製品の再販に伴う日本国外への輸出はおやめください。

端子一覧

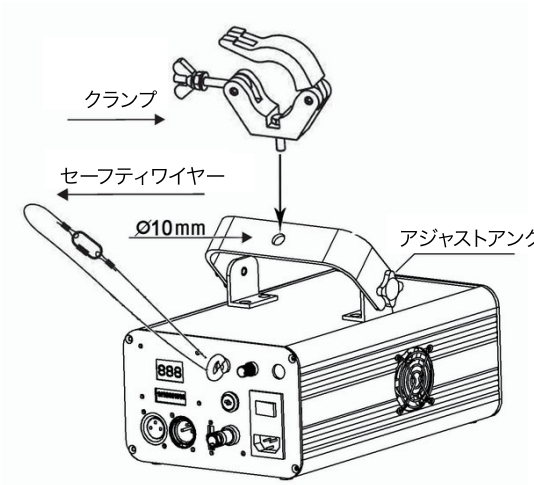
正しい端子・ケーブルをご使用ください。

端子名	極性	タイプ
INPUT, OUTPUT	ピン 1：グラウンド（GND） ピン 2：コールド（−） ピン 3：ホット（＋）	XLR





※　高さ3メートル以上を確保して人の目に当たらないように注意してご使用ください。

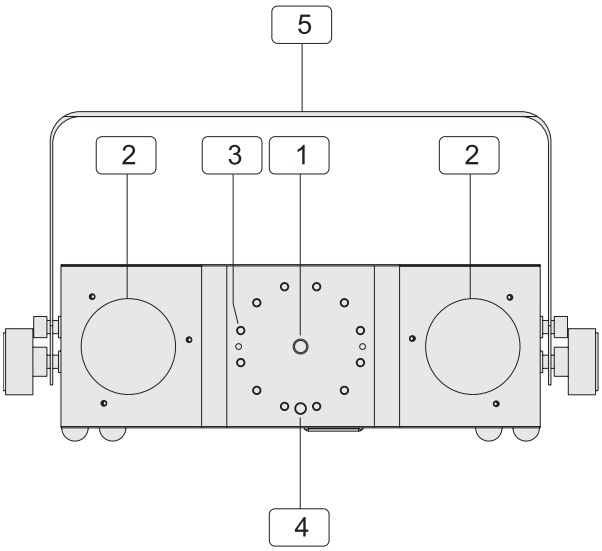


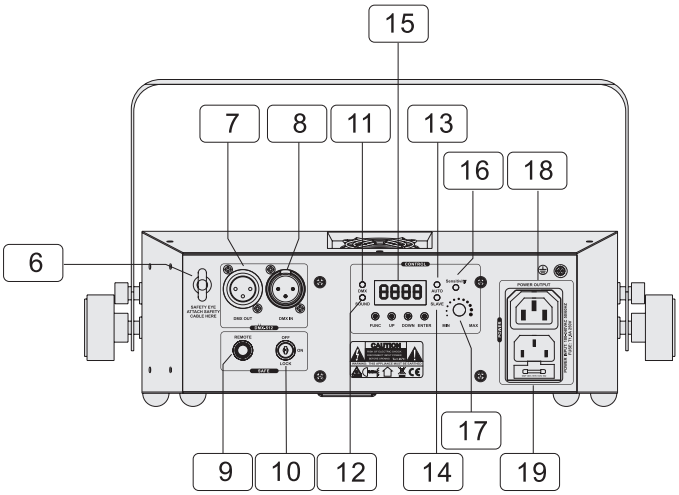
重要

安全のためオプションスイッチの導入をおすすめします。

オペレーション中は連続的な使用をしないようにするのがこの装置の寿命の最大化のポイントです。短時間のうちに何度も on/off の切替をしないで下さい。故障の原因となります。バルブの付け替え時や長時間使用しない場合は電源ケーブルを抜いておいて下さい。重大な問題が発生した場合はただちに使用をやめお買い求め販売店までご連絡ください。

各部の名称



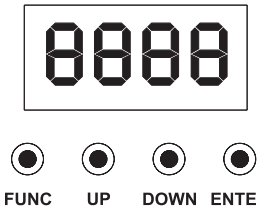


No.	名称	機能
1	レーザー出力口	レーザーが出力されます　決して覗きこまないで下さい
2	LED ライト	Tri カラー LED 出力
3	ストロボライト	白色 LED ストロボ出力　(0.5w x12 個)
4	IR インジケーター	赤外線リモートコントロールを受信することができます
5	ハンギングブラケット	クランプなどを使用して吊ることができます
6	ワイヤーリング	セーフティーワイヤーを通して安全を確保してください
7	DMX 出力	XLR 3PIN メス
8	DMX 入力	XLR 3PIN オス
9	インターロックスイッチ	インターロックボタンの接続　緊急時に OFF
10	キースイッチ	レーザーの ON/OFF は責任ある専門のスタッフにより行ってください
11	DMX インジケーター	DMX モードで DMX 接続後、RED ランプが点灯します
12	サウンドインジケーター	サウンドモードでは GREEN ランプが点灯します
13	オートインジケーター	オートモードでは BLUE ランプが点灯します
14	スレーブインジケーター	スレーブモードでは、ORANGE ランプが点灯します
15	LED ティスプレイ	モードの設定時に使用します
16	サウンド感度	本体内蔵のマイクロフォンを通してサウンドを入力します
17	ポテンショメーター	つまみにより入力されるサウンドの感度を調整します
18	電源コネクター	電源出力により次の灯体に電力を供給します
19	電源入力	IEC 電源入力ソケット

note.

レーザーの出力にはセーフティーキーを差し込み ON の位置に合わせ、インターロックスイッチ (2pin プラグ) を差し込む必要があります。

コントロールとファンクション



FUNC オペレーティングモードを選択します。

ENTER コントロールパネル上のセットやチェンジを決定します。

UP/DOWN ▲ UP/ ▼ DOWN でオペレーティングモードの切替、パラメーターの設定をします。

LED ディプレイ		機能
Aut	Aut0	Mix オートプログラム
	Aut1	LED+ レーザーオートプログラム
	Aut2	LED+ ストロボオートプログラム
	Aut3	レーザー + ストロボオートプログラム
	Aut4	LED オートプログラム
	Aut5	レーザーオートプログラム
	Aut6	ストロボオートプログラム
	S.1 ~ S.99	プログラムスピード調整
Sou	Sou	Mix サウンドプログラム
	Sou	LED+ レーザーサウンドプログラム
	Sou	LED+ ストロボサウンドプログラム
	Sou	レーザー + ストロボサウンドプログラム
	Sou	LED サウンドプログラム
	Sou	レーザーサウンドプログラム
	Sou	ストロボサウンドプログラム
SLA	SLAV	スレーブモード
dMx	d001	DMX モード
	02Ch / 11Ch	DMX チャンネルモード 2ch モード / 11ch モード切替え
	001 / ***	DMX アドレス設定
SYS	LEdS	LED ディスプレイのパワーセーブモード 30 秒間入力がない場合 LED ディスプレイを消灯します
	tESt	(1) テストモード オート / サウンドプログラムを 30 秒間テストします サウンドモードがサウンドで動作しているか、オートモードが動作しているか LED ディスプレーの表示が OK であることを確認してください。 (2) エージングテストモード 全ての LED チップやモーターが最大限の動作をしている場合 8.8.8.8. を示します
	rESt	工場出荷時の設定にリセットします

MENU	UP/DOWN	ENTER	UP/DOWN	ENTER
内蔵オートプログラム	Aut0 Mix オートプログラム Aut1 LED+ レーザーオートプログラム Aut2 LED+ ストロボオートプログラム Aut3 LASER+STRB オートプログラム Aut4 LED オートプログラム Aut5 レーザーオートプログラム Aut6 ストロボオートプログラム	UP/DOWN で エフェクトを選択し ENTER を押すと次の ステップに進みます	S.1-S.99 エフェクトスピード S.1 最も遅い S.99 最も早い	ENTER を押して決定します
内蔵サウンドプログラム	Sou0 Mix サウンドプログラム Sou1 LED+Laser サウンドプログラム Sou2 LED+STRB サウンドプログラム Sou3 LASER+STRB サウンドプログラム Sou4 LED サウンドプログラム Sou5 レーザーサウンドプログラム Sou6 ストロボサウンドプログラム	ENTER を押してエフェクトを決定します サウンドの感度はポテンショメーターで調整してください		
スレーブモード	スレーブモード選択時は DMX ケーブルで接続されたマスターのプログラムに従って動作します	ENTER を押して決定します		
DMX モード	02ch / 11ch	チャンネルを選択します >	d001-dxxx >	ENTER を押して決定します
システム設定	LED ディスプレーパワーセーブモード	ENTER を推して次へ進む >	On: パワーセーブモード on OFF: パワーセーブモード off	ENTER を押して決定します
	tESt: テストモード	ENTER を押してテストモードで動作します		
	rESt: リセットモード	ENTER を押して本体の設定を工場出荷時にリセットします		

リモートコントローラー

	名称	機能
	ON/OFF	電源の ON/OFF を行います
	ミックスオートモード	Aut0 ミックスオートプログラムで動作します
	ミックスサウンドモード	Sou0 ミックスサウンドプログラムで動作します
	LED ショウ	Auto/Sound の LED で動作します
	レーザーショウ	Auto/Sound のレーザーで動作します
	ストロボショウ	Auto/Sound のストロボで動作します
	オート / サウンド切換え	ABC パターンのオート / サウンドモードを切換えます
	一時停止	プログラムとカラーチェンジを一時停止します
	カラーチェンジ	LED/ レーザーのカラーを変更します
	数字キー	オートプログラムのスピードを調整します

DMX モード

2CH モード

チャンネル	バリュー	機能
CH01	000-009	ブラックアウト
	010-026	AUT0
	027-043	AUT1
	044-060	AUT2
	061-077	AUT3
	078-094	AUT4
	095-111	AUT5
	112-127	AUT6
	128-145	SOU0
	146-163	SOU1
	164-181	SOU2
	182-199	SOU3
	200-217	SOU4
	218-235	SOU5
	236-255	SOU6
CH02	000-255	スピードの調整　SLOW - FAST

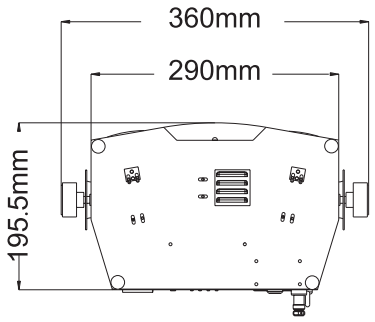
11CH モード

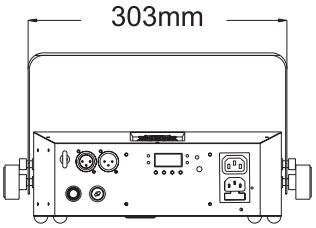
タイプ	チャンネル	バリュー	機能
LED(1)	CH01	000-024	ブラックアウト
		025-049	RED
		050-074	GREEN
		075-099	BLUE
		100-124	RED GREEN
		125-149	RED BLUE
		150-174	GREEN BLUE
		175-199	RGB
		200-224	シングルカラー　オート
		225-255	ダブルカラー　　オート
	CH02	000-009	ファンクションなし
		010-254	ストロボスピード CH01:25-199 ノンリニア　/　CH01:200-255 リニア遅い < 早い
		255-255	サウンドストロボ
	CH03	000-004	停止
		005-127	時計回り回転
		128-133	停止
		134-255	反時計回り回転
LED(2)	CH04	000-024	ブラックアウト
		025-049	BLUE
		050-074	AMBER
		075-099	WHITE
		100-124	BA
		125-149	BW
		150-174	AW
		175-199	BAW
		200-224	シングルカラー　オート
		255-255	ダブルカラー　オート
	CH05	000-009	ファンクションなし
		010-254	ストロボスピード
		255-255	サウンドストロボ
	CH06	000-004	停止
		005-127	時計回り回転
		128-133	停止
		134-255	反時計回り回転
LASER	CH07	000-009	ブラックアウト
		010-049	RED
		050-089	GREEN
		090-129	RED GREEN
		130-169	R+G ストロボ
		170-209	G+R ストロボ
		210-255	RG 擬似ストロボ
	CH08	000-009	ファンクションなし
		010-254	ストロボ　SLOW - FAST 0-30Hz
		255-255	サウンドストロボ
	CH09	000-004	停止
		005-127	時計回り回転
		128-133	停止
		134-255	反時計回り回転

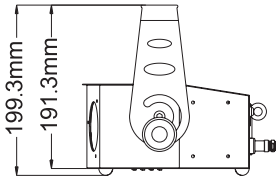
タイプ	チャンネル	バリュー	機能
STOROBE	CH10	000-009	ブラックアウト
		010-019	プログラム 1(slow - fast)
		020-029	プログラム 2(slow - fast)
		030-039	プログラム 3(slow - fast)
		040-049	プログラム 4(slow - fast)
		050-059	プログラム 5(slow - fast)
		060-069	プログラム 6(slow - fast)
		070-079	プログラム 7(slow - fast)
		080-089	プログラム 8(slow - fast)
		090-099	プログラム 9(slow - fast)
		100-109	プログラム 10(slow - fast)
		110-119	プログラム 11(slow - fast)
		120-129	プログラム 12(slow - fast)
		130-139	プログラム 13(slow - fast)
		140-149	プログラム 14(slow - fast)
		150-159	プログラム 15(slow - fast)
		160-169	プログラム 16(slow - fast)
		170-179	プログラム 17(slow - fast)
		180-189	プログラム 18(slow - fast)
		190-199	プログラム 19(slow - fast)
		200-255	常時点灯
	CH11 (ch10 200-255 に対し有効)	000-009	ファンクションなし
		010-254	ストロボ (slow - fast 0 - 30Hz)
		255-255	サウンドストロボ

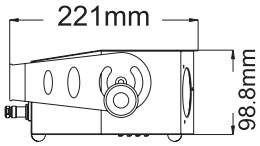
スペック

- 電源電圧：100-240V 50/60Hz
- 消費電力：40w
- ストロボ LED：0.5w x12 個
- LED：RED 3W x1・Green 3W x1・BLUE 3W x1・
  White 3W x1・Amber 3W x1
- レーザー：Red 100mW 650nm
  Green 30mW 532nm
- DMX チャンネル：2ch / 11ch
- オートプログラム：7
- サウンドプログラム：7
- 寸法：360x221x107mm
- 重量：2.6kg









この取扱説明書は、IDE コーポーレーション有限会社が制作しています。
発売元：IDE コーポレーション有限会社
〒 530-0015　大阪市北区中崎西 1-1-24